

関中 学校だより



関中学校HPにアクセス

＝ 第13号 ＝
令和5年7月7日発行
亀山市立関中学校
文責 岩間（校長）

学校教育目標：豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

鈴亀地区中体連総合体育大会が開かれます！

いよいよ3年生にとっては最後となる夏の大会が近づいてきました。仲間とともに厳しい練習に取り組み、技術的にも精神的にも強くなった姿を頼もしく感じます。

明日から始まる大会に向けて、7月5日（水）に壮行会を行いました。個人やチームの意気込みを語ってもらいましたが、それぞれの目標が達成できるよう、キャプテンや3年生を中心に部員が団結し、熱い思いを持って最後まで全力で戦ってほしいと思います。

今回は、保護者等の応援は、特に制限がありませんので、応援よろしくをお願いします。また、種目ごとの大会運営にご理解いただき、選手が最高の状態で大会参加できるよう準備や支援をよろしくをお願いします。

総合体育大会の初戦の日時と会場

- 軟式野球 7月8日（土）
10:30～ 西野公園野球場
- バレーボール 7月15日（土）
12:00～ AGF鈴鹿体育館
- サッカー 7月16日（日）
12:30～ スポーツの杜鈴鹿
- バスケットボール 7月16日（日）
9:30～ 神戸中学校体育館
- ソフトテニス男・女 7月15日（土）
男 9:10～ 鈴鹿市営庭球場
女 9:10～ サンスポーツランド



第3回「クリーン大作戦」が行われました！

7月5日（水）の7時30分から、第3回「クリーン大作戦」を実施しました。今回は美化委員を中心に55名の自主的な参加者がありました。野球部の指示のもと6か所に分かれて清掃活動を行いました。歩いていると側溝や草むらにお菓子のゴミや空き缶が落ちていたり、道端にタバコの吸い殻が落ちていたりします。普段は見落としがちですが、丁寧に歩いていくことで発見できる喜びがあります。ゴミを自ら拾うことで、街をきれいにできることを実感し、ゴミの処理方法についても考え、街に対してやさしい人になってほしいと思いました。



※裏面の「学習評価」と「通知表」についてご確認ください！

一学期も終わりに近づき、各教科の成績（通知表）の結果が気になる時期になってきました。今年度から、少し通知表の様式が変わりました。

詳しい評価の観点や評価方法、通知表についての説明を裏面に掲載しましたので、参考にしていただき、今後の学習の取組に役立ててください。



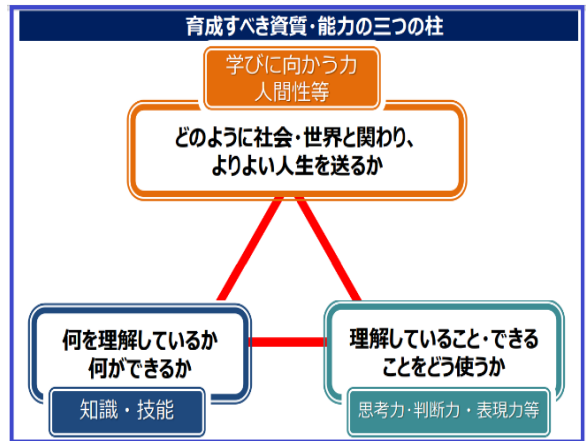
願いが叶いますように！

関中学校における「学習評価」と「通知表」について

◎観点別学習状況の評価について

中学校では2021年度から、新しい学習指導要領が全面実施となりました。この学習指導要領では、育成すべき資質・能力を右の図の3つの柱として「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められています。

また、観点別学習状況の評価の観点については、3つの柱に対応し、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点となっています。この3つの観点は、次のような内容になります。



◎学習状況の3つの観点の内容

①知識・技能

学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価するとともに、それを概念として理解したり、技能を習得したりしているかについて評価します。

②思考・判断・表現

各教科の知識及び技能を活用し課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身につけているかどうかを評価します。

③主体的に学習に取り組む態度

知識・技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかという意思的な側面や態度面を評価します。

◎学習評価の方法

テストによる知識・理解の習熟度の評価だけではなく、次のような材料を使って、3つの観点別に多面的・多角的に評価していきます。

- 授業中の発言・行動・・・話し合い、発表、朗読、演奏、演技、実技、スピーチなど
- 作品・・・作文、レポート、絵画、スケッチ、彫塑、新聞、ワークブックなど
- テスト・・・定期テスト、単元別テスト、確認テスト、実技テストなど
- その他・・・ノート・ワークシート、自己評価・振り返りカードなど

※教科ごとの評価方法については、各学年の「学習のてびき」に各教科の単元ごとの「めあて」や「学習方法」、「評価方法」などがまとめてありますので参考にしてください。各学年の「学習のてびき」は本校HPに掲載されています。
※今年度の「通知表」は、右下のようにすべての教科で同じ観点での評価となっています。



関中学校 HP にアクセス

◎観点別学習状況の評価から評定へ

(1) 観点別学習状況の評価

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価します。その際、A:「十分満足できる」B:「おおむね満足できる」C:「努力を要する」のように区別して評価します。

(2) 評定

各教科の評定は、各教科の目標に照らして、その実現状況を総合的に判断し、5:「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」4:「十分満足できる」3:「おおむね満足できる」2:「努力を要する」1:「一層努力を要する」のように区別して評定します。

各教科の学習の記録

教科	観 点	一学期	
		観点	評定
国語	知識・技能	A	4
	思考・判断・表現	A	
	主体的に学習に取り組む態度	A	
社会	知識・技能	A	5
	思考・判断・表現	A	
	主体的に学習に取り組む態度	A	
数学	知識・技能	A	4
	思考・判断・表現	B	
	主体的に学習に取り組む態度	A	
理科	知識・技能	A	3
	思考・判断・表現	B	
	主体的に学習に取り組む態度	B	
音楽	知識・技能	B	2
	思考・判断・表現	B	
	主体的に学習に取り組む態度	C	